

令和5年度 第60回香川県中学校新人体育大会バドミントン競技監督会資料

1. 出場選手確認

- ・団体選手監督コーチ変更
- ・個人戦の棄権

2. 競技について

- ・この大会は、現行(公財)日本バドミントン協会競技規則、及び大会運営規定によって実施します。
- ・本大会で使用するシャトルは、ヨネックスのエアロセンサ700 4番を使用します。
- ・団体戦のオーダー用紙は、試合開始前にオーダー交換所に提出してください。
- ・ベンチに入ることができるのは、団体戦は、監督、コーチまたはマネージャー、選手とします。外部コーチは、必ずコーチ証を見えるようにしておいてください。なければベンチに入るとは認めません。個人戦は、監督・コーチまたはマネージャーとします。試合にふさわしい服装でお願いします。
- ・団体戦は、一方のチームが2試合先取した時点で試合は打ち切りとします。ただし、初回戦はすべての試合をおこないます。進行状況により、試合を並行で行う場合があります。**(原則2面進行、決勝は3面進行の予定)**
- ・個人戦は **女複→女単→男複→男単** の順にコールを行う予定。男子は2回戦まではサブアリーナ(進行状況によって多少の変更あり)。
- ・団体戦は、3位決定戦(第3シード決定戦)はありません【県総体シードが2シードまでに変更のため】。個人戦は、第3代表決定戦(1/6四国中学生出場資格**※男単のみ10月と12月の試合結果を元に、メンバーを选考**)を行います。ベスト4は3位の賞状あり。
- ・ゲーム中の汗拭きや給水はゲームを中断しないように心がけ、必ず主審の許可を得てから行ってください。給水は倒してもこぼれないもので行ってください。
- ・すべてのゲーム中に、一方のサイドのスコアが11点になったとき、60秒を超えないインターバルをとることができます。
- ・第1ゲームと第2ゲームの間、第2ゲームとファイナルゲームの間に120秒を超えないインターバルをとることができます。
- ・団体戦、個人戦ともに入館後に5分間の公式練習を行います。試合は試打をせず、すぐに始めます。
- ・連続して試合を行う場合(タイムテーブルが遅れるとき)は、10分間以上の時間をとります。
- ・競技時の服装は、(公財)日本バドミントン協会審査合格ウェアとします。ゼッケンの4隅は必ず留めてください。又、はちまきの使用は認めますが、体裁良く結んでください。
- ・足のけいれんなどの状況が生じたときは、1分間程度の時間において監督と選手が相談し、継続または棄権を判断してください。なお、選手には触れないようにしてください。

3. 審判について

- ・主審は原則として敗者審判が行い、厳正かつ公平にその任務にあたる。(特に線審は自チームで持ち寄るため、責任をもってジャッジできる生徒を連れてくること。)
- ・抗議は一切認めない。それと同様な言動は慎むこと。質問がある場合は、礼儀正しく当該プレイヤーまたは監督が主審に質問すること。主審で判断できないときは、本部役員に聞きに来ること。
- ・試合中のけがの処置については、主審及び本部役員の指示に従うこと。
- ・次のような行為は禁止する。
 - ①試合中、主審に無断でコートを離れること。
 - ②サービスを故意に遅らすこと。レシーバーが極端に遅い構えをすること。
 - ③相手を威嚇するような行為。
 - ④体力や息切れの回復狙い、監督、コーチ・マネージャーが、インプレイ中のサイドコーチをすること。
 - ⑤団体戦のインターバル中に、同時に3人以上の人が選手のところに行くこと

4. その他

- ・団体戦のベンチは、組み合わせ表の左側のチームが、本部に向かって左側のベンチを使用してください。個人戦のベンチは若番の選手が本部に向かって左側のベンチを使用してください。
- ・物を使っての応援は禁止します。インプレイ中は応援しないでください。(応援する際には、観戦している人の妨げにならないように配慮してください) 又、カメラ撮影におけるフラッシュ使用は禁止します。
- ・施設利用のマナーをしっかりとってください。ゴミの持ち帰り、フロア以外のシャトル打ち禁止)
- ・商業施設周辺の駐車禁止
- ・フロアと観客席は、体育館シューズのままでかまいません。ただし、体育館シューズのままで体育館から外に出ないようにして下さい。
- ・自分の荷物、貴重品の管理は、各校、各自で行うようにして下さい。
- ・試合フロアでの携帯電話の使用は禁止します。
- ・県選抜練習について【平野先生】(単ベスト8以上、複ベスト4以上大会後説明)